

【報道関係各位】

2021年1月21日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会、物流向けサービス「GoStop マネジメントシステム」にて 新コンテンツ「国道影響予測」を2021年2月18日から開始 ～事前通行規制区間や除雪優先区間の輸送影響リスクを把握～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:長田 太、以下「日本気象協会」)は、悪天候時の輸送安全を支援する物流向け月額定額制サービス「GoStop(ゴーストップ) マネジメントシステム」の新コンテンツとして、主要国道を対象とした輸送影響リスクを予測する「国道影響予測」の提供を、2021年2月18日(木)から開始します。

「国道影響予測」は、2020年6月からサービスを開始した「GoStop マネジメントシステム」の高速道路影響予測と同じく、気象による輸送影響リスクを悪天候の72時間前から、事前通行規制区間※1や除雪優先区間※2を対象に、地図や表によりひと目で確認できるWebサービスです。

区間ごとに1時間単位の輸送影響リスクが詳細に把握できるため、高速道路影響予測と合わせて悪天候時の配送計画の作成や迂回ルートの検討、輸送可否の判断、ドライバーの安全確保に役立ちます。

■「国道影響予測」画面イメージ



図1 提供画面イメージ(国道の雨や雪によるリスクが高い区間がひと目で把握可能)

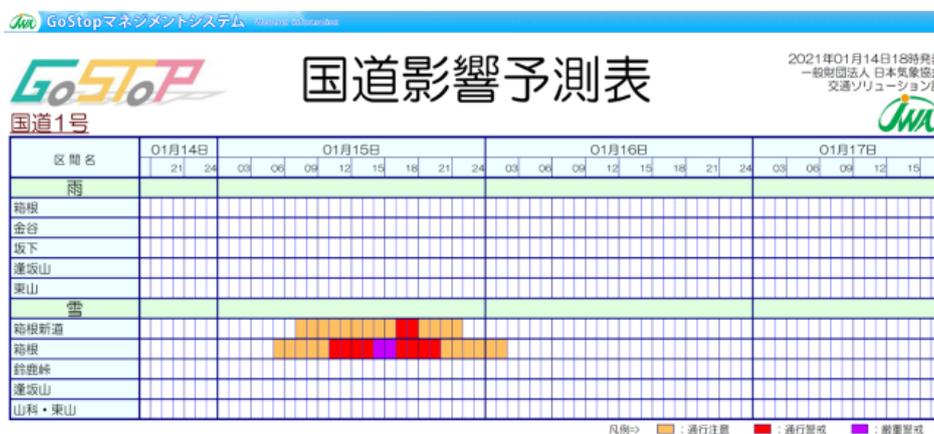


図2 提供画面イメージ(国道の雨や雪によるリスクが高い時間帯を区間毎に把握可能)



※1 事前通行規制区間

異常降雨時に土砂崩れや落石などの恐れがある区間に対し、過去の記録などを元に国土交通省が基準などを定め、この基準により、災害が発生する前に「通行止め」などの規制が実施される区間。

<https://www.mlit.go.jp/road/bosai/jizenkisei/kisei.html> 参照

※2 除雪優先区間

国が管理する道路において、大雪時に急な上り坂で大型車などが立ち往生しやすい場所などを選定し、集中的・効率的に優先して除雪を行う区間。

<https://www.mlit.go.jp/road/bosai/fuyumichi/yukimichi3.html> 参照

■「国道影響予測」の対象となる主要国道について

GoStop マネジメントシステムでは、事前通行規制区間や除雪優先区間が設けられている国道番号 1 桁、および 2 桁の国道を対象に「国道影響予測」を提供していきます。

■「GoStop マネジメントシステム」について

・「GoStop マネジメントシステム」サイト URL

<https://www.jwa.or.jp/service/transport-support/transport-support-road-03/>

・サービス利用対象企業

高速道路を利用し幹線輸送※3 を行う事業者の方ならびに国道を利用し幹線輸送を行う事業者の方を対象としたサービスです

※3 ある輸送拠点にそのエリアの荷物を大量に集め、その拠点から別の拠点に、大量輸送機関で運ぶこと

・サービスの提供形式

Web サービスでの提供 (ID、パスワード入力により利用可能)

・サービス利用料金

月額定額制 ※利用料金詳細は、お問い合わせください

・サービスに関するお問い合わせ(法人向け)

日本気象協会 社会・防災事業部 営業課

Tel:03-5958-8143 Mail:gostop@jwa.or.jp

*報道関係の方は日本気象協会 広報室までお問い合わせください。

・「GoStop マネジメントシステム」サービスロゴ



以上

◆本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

一般財団法人 日本気象協会 広報室 TEL:03-5958-8147 FAX:03-5958-8144、または MAIL:jwapr@jwa.or.jp